特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

議題	大阪におけるスマートシティ戦略に関する視察について
日時	令和7年10月22日(水) 15:00~16:00
場 所	大韓民国 仁川広域市教育庁ジェムルポ AI 融合教育センター 会議室
出席者	(特別顧問・特別参与): 廉特別参与 (職員等): i-Scream media 社 社員(ビジネス部門部長、グローバルビジネス・戦略投資部門部長) 大阪府教育委員会 教育長 教育総務企画課首席指導主事、主査、指導主事 教育振興室高等学校課首席指導主事 市町村教育室小中学校課指導主事
論 点	大阪における教育 DX について (エドテック:デジタル教材・学習支援アプリ「ThinkerBell」・ 教員支援アプリ「Classtool」・デザインアプリ「ART BONBON」)
主な意見	i-Scream media 社は教育テレビ向けデジタルコンテンツの作成を担当していたことからその映像を活用してデジタル副教材を作成、多くの教員が活用している。また、AI を活用してクイズ・討論・ゲームを作成できる学習支援アプリ「ThinkerBell」、広告無しで YouTube 閲覧可能なブラウザやタイマー・席替え・生徒指名などの教員支援アプリ「Classtool」、AI を活用して心理分析も可能なデザインアプリ「ART BONBON」も制作している。韓国でも国語・道徳を除く教科書は検定教科書であり、学校ごとに選定しているため、教員は自分にあったデジタル教材を選択している。学校や教員のニーズを満たす様々なエドテックがあるので、教育 DX の研究を進めてはどうか。
結論	特別参与のご意見を参考にし、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備考	

関係部層
(室課)